



## 平成27年度補助事業等実績報告書

平成28年4月28日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市

補助事業者等 団 体 名 木直老人クラブ老友会

代表者名 会 長 伊予部 喜美雄

補助事業等の名称 老人クラブ運営事業

平成27年7月15日函福高をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成28年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 56,400円

補助金等領収済額 金 56,400円

補助金等領収未済額 金 0円



補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日	昭和41年4月25日 /
	構 成 員	28人 (賛助会員等を含む。) (平成28年3月31日現在)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別添のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備 考		

(2-2)

老人クラブ運営事業内容説明書(実績用)



1 会議開催内容(総会・役員会)

開催月日	会議名	議題等	参加人員
4月4日	役員会	定期総会について	9人
4月7日	定期総会	H26年度決算・事業報告, H27年度予算・事業計画について	25人
月 日			人
月 日			人
月 日			人
月 日			人
月 日			人

2 事業内容(生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等)

実施月日	事業内容(事業名・実施場所)	助成金を受けた事業 ○印	参加人員
4月7日	南茅部地区単位クラブ会長会議(南茅部支所)		1人
6月12日	東部方面地区連絡協議会総会 (榎法華支所)		1人
6月16日	東部方面地区協議会ゲートボール大会 (白尻ゲートボール場)		5人
6月24日	南茅部地区連絡協議会役員総会 (ホテル函館ひろ荘)		3人
8月27日	第51回函館市老人福祉大会(函館市民会館)		4人
8月28日	南茅部地区単位クラブ会長会議(南茅部支所)		1人
10月5日	東部方面地区協議会ゲートボール大会 (白尻ゲートボール場)		5人
10月8日	沿岸漁業大学高齢者専科講座(湯川町河畔亭)		7人
11月10日	南茅部地区連絡協議会合同宿泊研修 (洞爺湖温泉 10日~12日)		5人
11月20日	南茅部地区「わくわく運動会」 (南茅部総合センター)		12人
11月27日	全道健康づくり講習会(函館市民会館)		1人
1月6日	木直老友会新年会(保養センター)		19人
1月20日	南茅部地区連絡協議会役員新年交流会 (ホテル函館ひろめ荘)		4人
2月19日	東部方面地区協議会健康福祉まつり (恵山コミュニティセンター)		5人
4月~3月	月例会常会(年12回 保養センター)		延べ157人
月 日			人

※町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。

(2-3)

補助事業等の収支決算書  
(平成27年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減②-①		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 費	56,000	16,000	56,000	23,785	0	7,785	1人 2,000円× 28 人
市補助金	56,000	56,000	56,400	56,400	400	400	(均等割) 1クラブ' 20,000 円 (会員割) 1,300円×正会員数
寄付金その 他の収入	15,000	15,000	15,017	15,017	17	17	市社会福祉協議会助成金 預金利息など
繰越金	15,000	15,000	15,198	15,198	198	198	前年度繰越金
合 計	142,000	102,000	142,615	110,400	615	8,400	

※補助金の内訳

$$20,000円 + 1,300円 \times 28人 = 56,400円$$

(4月1日現在の正会員数)

※「正会員」とは、一つのクラブだけに加入する者をいいます。  
なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と、60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。

(均等割(20,000円)と、会員割(1,300円×正会員数)を加えた額。)

③ 寄付金その他の収入

会費、市補助金、繰越金以外の収入をいいます。(例えば、寄付金、町会助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入などをいいます。)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

(2-4)

支出の部

(単位:円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減①-②		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 議 費	12,000	12,000	4,500	4,500	7,500	7,500	総会, 役員会開催経費
事 業 費	70,000	70,000	78,508	78,508	△ 8,508	△8,508	奉仕活動, 研修会等経費
事務費	30,000	20,000	37,112	27,392	△ 7,112	△7,392	函老連負担金(補助対象外経費) 9,720円 ほか事務所要経費
慶弔・交際費	30,000	0	9,000	0	21,000	0	見舞・祝金等(全額補助対象外経費)
積立金	0	0	0	0	0	0	
予備費	0	0	0	0	0	0	
合 計	142,000	102,000	129,120	110,400	12,880	△8,400	

収支差引額

13,495円

【項目の説明】

① 会議費

総会, 役員会を開催するときに必要とする経費をいいます。

② 事業費

奉仕活動, 健康づくり, 教養・研修会, 地域交流, 旅行, レクリエーション, 一般例会  
事業実施の打合せ会議等のために必要とする経費をいいます。

③ 事務費

会議費, 事業費, 積立金, 予備費以外の全ての経費をいいます。

④ 慶弔・交際費

会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助金対象外経費)

⑤ 積立金

10周年記念など, 将来のために積立をする場合の金額をいいます。

⑥ 予備費

決算額については, 0円となります。

## 平成27年度収支決算書

### 収入の部

(単位：円)

項 目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ②-①	内 訳
会 費	56,000	56,000	0	1人 2,000 円× 28人
市 補 助 金	56,000	56,400	400	1,300円× 28人+20,000円
寄付金その他の収入	15,000	15,017	17	社会福祉協議会, 預金利息など
繰 越 金	15,000	15,198	198	前年度繰越金
			0	
合 計	142,000	142,615	615	

### 支出の部

(単位：円)

項 目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ①-②	内 訳
会 議 費	12,000	4,500	7,500	総会, 役員会開催経費
事 業 費	70,000	78,508	△ 8,508	奉仕活動, 研修会等経費
事 務 費	30,000	37,112	△ 7,112	函老連負担金(補助対象外経費) 9,720円 ほか事務所要経費
慶弔・交際費	30,000	9,000	21,000	見舞・祝金等(全額補助対象外経費)
積 立 金	0	0	0	
予 備 費	0	0	0	
			0	
合 計	142,000	129,120	12,880	

収支差引額 13,495 円

上記のとおり、相違ないことを証明します。

団体名 木直老人クラブ老友会

会長

伊予部 喜美枝